日本小児科学会 日本集中治療医学会 日本小児循環器学会 日本川崎病学会 「重症小児 COVID-19 登録及び MIS-C 全国調査共同研究」

記載者ご氏名:

3. 不明

3. 不明

c 染色体異常症 d 重症心身障害児

)

g)

)

2. 低出生体重児(出生児体重

3. その他(

2. なし

2. なし

貴施設名:							記載者ご氏	:名:			
記載者 email アドレン	ζ						記載年	月日:	年	月	<u> </u>
この票は実	態把握	量のためにのみ値	吏用 し	、個人の	の秘密は厳守しまっ	す。該当す	る番号を選	択、又はこ	. 記入下	さい。	
調査対象者番号			性	1.男	生年月	西暦	年	月			
別紙対応表 参照			別	2.女	居住都道府県		発病時:	()•	不明	
貴施設初診年月日	西暦	年	月		日	推定発症	年月日	西暦	年	月	日
確定診断した医療機	関	1.貴施	設		2.他施設	確定診断	年月日	西暦	年	月	日
貴施設入院年月日		西暦	年	月	日	貴施設退	:院年月日	西暦	年	月	日
Q1 本症例は 重 * 診断基準は添付資 * 判断に迷う場合は	料をこ	ご参照ください。					該当しますだ	」。 ▽ を	してくフ		0
重症・中等症小					に加え、C. 臨床症						要です。
小児多系統炎症性症候群 (MIS-C) → A. 基本情報 に加え、下の "B-1" の MIS-C の項目をお答え下さい。											
SARS-CoV-2 (+) の川崎病 → A. 基本情報 に加え、下の " B-2 " の 川崎病 の項目をお答え下さい。											
A. 基本情報:す^	べての	症例について	ご回ご	答くだ	ごさい。						
						t.ee	1. 早産	5児 (在胎		週)	

1. 父 1. あり(3. 同胞) 2. なし

1. あり

1. ありの場合には小児科学会が提言している『新型コロナウイルスワクチン接種に関する、小児の基礎疾患の考 え方および接種にあたり考慮すべき小児の基礎疾患等』を参考に、以下のあてはまる番号あるいは記号を選択し、 () に疾患名を記入してください。(複数回答可)

周産期情報

(1歳未満の場合のみ)

1. 慢性呼吸器疾患 (a 慢性呼吸器疾患 (気管支喘息除く) b. コントロール不良の難治性喘息

基礎疾患 記入要項 参照

身長

川崎病既往歴

家族の川崎病既往歴

e マスク着用が困難な神経発達症) 5. 血液疾患(

4. 神経疾患・神経筋疾患(a 脳性麻痺 b 難治性てんかん/神経疾患

- 6. 糖尿病・代謝性疾患(7. 悪性腫瘍(小児固形腫瘍)) 9. 内分泌疾患(
- 8. 関節リウマチ・膠原病(

体重

cm

2. 慢性心疾患(

) 10.消化器疾患・肝疾患等(

) 3.慢性腎疾患(

- 11. 先天性免疫不全症候群、HIV 感染症、その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態 12. 高度肥満 13. 医療的ケア児
- 14. 施設入所や長期入院の児 15. 摂食障害

入院時所見

呼吸数	回/分	酸素飽和度	%	心拍数		回/分	1	血圧	mmHg	/
体温	°C	急速輸液	急速輸液が必要な脱水		あり	2. なし	Capi	llary refil	1 time	秒
入室前 Pediatric Cerebral Performance Category (PCPC) 1 ~ 5 を選択し、○をして下さい。(記入要項参照)				1	2	3	4	5		

B. 選択基準: Q1 で MIS-C あるいは SARS-CoV-2 (+) の川崎病を選択した場合に、お答えください。

B-1:Q1 で MIS-C を選択した場合は、以下のあてはまる番号に○をしてください。						
1. 21 歳未満	1. 該当あり	2. 該当なし	3. 不明			
2. 24 時間以上続く 38 度を超える発熱 あるいは 24 時間以上続く自己申告の発熱	1. 該当あり	2. 該当なし	3. 不明			
3. 炎症を示す血液検査所見(CRP・ESR・フィブリ	1. 該当あり	2. 該当なし	3. 不明			

ノーゲン・カルシトニン・I LDH・IL-6・好中球上昇・リ など)						
		1. 該当あり		2. 該当なし	3. 不明	
4. 入院を要し臨床的に重篤 である(2つ以上の臓器にわ たる)	 心臓(例:ショック、トロポニン・BNP 上昇、心エコー異常、不整脈) 腎臓(例:急性腎障害、腎不全) 呼吸器(例:,肺炎、呼吸急迫症候群、肺塞栓) 					
at W. L. J. A. — a Hite HIII a or II) —		er 高値、出血・血栓傾向				
該当する全ての 臓 器の番号に ○をしてください	5. 消化器(例:高ビリルビン血症、肝逸脱酵素上昇、腹痛下痢 嘔吐)					
	6. 皮膚 (例:皮疹、料		訓の亦伝)			
	7. 种醛(例:烴掌、丟					
5. 他に除外する診断がない		1.	はい	2. いいえ	3. 不明	
6. 最近の SARS-COV-2 感染の	確認	1. 1	RT-PCR	2. 抗体	3. 抗原	
7. 症状出現の 2-6 週間以内に (1. 該当 接触日:西暦	iあり 年 月 日	2. 該当なし	3. 不明		
B-2: Q1 で川崎病を選択した場合は、以下のあてはまる番号に○をしてください。(複数回答可)						
1. 発熱 2. 両側眼球結膜充血 3. 口唇、口腔所見 (口唇の紅潮、いちご舌、口腔咽頭粘膜のびまん性発赤)						
4. 発疹(BCG 接種痕の発赤を含む) 5. 四肢末端の変化 (手足の硬性浮腫、手掌足底または指趾先端の紅斑) 6. 非化膿性頸部リンパ節腫脹 7. 冠動脈病変						
川崎病診断基準	/ 6	川崎病 病型	1. 完全型	2. 7	不全型	

C. 臨床症状 : すべての症例についてご回答ください。

1. ありの場合には詳細な症状についてあてはまる番号に○をしてください。(複数回答可)

コロナ感染のよ		1. はい	2. いいえ	3. 不明
うな症状の先行				
がありました		コロナ感染の症状の出現時期		
か?		西暦 年 月 日		
発熱	推定発熱開始日最高体温:発熱期間:	1. あり : 西暦 年 月 日 ℃ 日	2. なし	3. 不明
心臓		1. あり ック 3. トロポニン上昇 4. BNP/NT-pro BNP 上昇 常所見 6. 不整脈 7. その他 ()	2. なし	3. 不明
腎臓	1. 急性腎	1. あり 障害 2. 腎不全 3.その他 ()	2. なし	3. 不明
呼吸器		1. あり 吸困難・陥没呼吸 3. 咳嗽 4. 喘鳴 5. 息切れ 7.鼻汁 8.耳痛 9. その他 ()	2. なし	3. 不明
血液	1. D-dimer 高値	1. あり 2. 出血・血栓形成傾向 3. その他 ()	2. なし	3. 不明
消化器	1. 腹痛 2. 嘔吐	1. あり : 3. 下痢 4. ビリルビン上昇 5. 肝酵素上昇	2. なし	3. 不明
発疹	1. 多形性 2. 斑状』	1. あり 丘疹 3. 紫斑状 4. 非水疱性 5. その他()	2. なし	3. 不明
結膜炎		1. あり 1. 羞明 2. 眼痛 3. 結膜充血	2. なし	3. 不明
粘膜病変	1. 口唇発赤 2. いっ	1. あり らご舌 3.咽頭発赤 4.咽頭痛 5.その他()	2. なし	3. 不明
神経	1. 頭痛 2. 6. 易刺激性 7. 気	2. なし	3. 不明	
	筋肉痛	1. あり	2. なし	3. 不明
	関節痛	1. あり 1.手 2.肘 3.膝 4. その他 ()	2. なし	3. 不明
その他	浮腫	1. あり 1. 手 2. 足 3. 顔面	2. なし	3. 不明
	頸部リンパ節腫脹	1. あり	2. なし	3. 不明

	その他()		
SARS-CoV-2 の 関与	1. あり 以下、可能な範囲でご回答ください 1. PCR(1. 陽性 2. 陰性 3.未実施) 2. 抗体 1. 陽性(種類:) 2. 陰性 3. 未実施 3. 抗原(1. 陽性 2. 陰性 3.未実施) 4. ウィルス株(1. オミクロン株 2. デルタ株 3. その他() 4. 不明 5. 医師の『みなし陽性』(1. あり 2. なし) 6. COVID-19 濃厚接触(推定濃厚接触初日:西暦 年 月 日、濃厚接触者: 1. 同居家族(続柄:) 2. 学校 3. 保育園・幼稚園 4. その他()	2. なし	3. 不明
川崎病の診断基準	生を満たす 1. 満たす 主要症状 ()/6	2. 満たさない	3. 不明

D. 検査所見: すべての症例についてご回答ください。

冠動脈 Z スコア(LAD)

冠動脈 Z スコア(LCX)

冠動脈 Z スコア (RCA)

*用いた評価方法はどちらですか

心のう液貯留

胸水貯留

優位な弁膜病変

1. 血液検査			
	入院時 (転院の場合は、転院時)	経過中最高値	最高値の検査日
CRP (mg/dL)			西暦 年 月 日
赤沈 (mm)			西暦 年 月 日
D-dimer (µg/mL)			西暦 年 月 日
フェリチン (ng/mL)			西暦 年 月 日
プロカルシトニン (ng/mL)			西暦 年 月 日
IL-6 (pg/mL)			西暦 年 月 日
トロポニン T or I(ng/mL)			西暦 年 月 日
(どちらかに〇)			
BNP or NT-pro BNP (pg/mL) (どちらかにO)			西曆 年 月 日
アルブミン (g/dL)		(最低値)	西暦 年 月 日
AST (U/L)		(ZK FOI JES)	西暦 年 月 日
ALT (U/L)			西暦 年 月 日
BUN (mg/dL)			西暦 年 月 日
Cre (mg/dL)			西暦 年 月 日
LDH (U/L)			西暦 年 月 日
トリグリセリド (mg/dL)		(最低值)	西暦 年 月 日
HDL - cholesterol		(最低値)	西暦 年 月 日
WBC (/μL)			西暦 年 月 日
好中球 (%)			西暦 年 月 日
リンパ球 (%)		(最低値)	西暦 年 月 日
H b (g/dL)		(最低値)	西暦 年 月 日
血小板(×10⁴/μL)		(最低値)	西暦 年 月 日
皿//////(×10 //μL)		(最高値)	西暦 年 月 日
Na (mEq/L)		(最低値)	西暦 年 月 日
尿中白血球数			西暦 年 月 日
2. 心臟超音波検査			
	初回 検査日	経過中最悪値 検査日	退院前 検査日
	(西暦 年 月 日)	(西暦 年 月 日)	(西暦 年 月 日)
LVEF M mode / Modified Simpson	% / %	% / %	% / %
冠動脈 Z スコア(LMCA)		(最大値)	

(最大値)

(最大値)

(最大値)

*Zスコアなければ冠動脈内径実測値を記載して下さい

1. あり 2. なし

1. あり 2. なし

部位: 1.僧帽弁 2.三尖弁

3.大動脈弁 4.肺動脈弁

2. なし

1. あり

2. 実測値

1. Zスコア

1. あり

1. あり 2. なし

1. あり 2. なし

部位: 1.僧帽弁 2.三尖弁 3.大動脈弁 4.肺動脈弁

2. なし

その他特記すべ (自由記載	G // / / -						
3. 心電図 1.	ありの場合	には詳細につ	いてあてはま	る番号に○	としてください。	(複数回答可)	
	初回: 検3	上日 西暦	年 月	目	退院前 : 検査	日 西暦 4	年 月 日
		1. あり	2. なし			1. あり 2.	. なし
不整脈	1. 工至性期外収縮 2. 心至性期外収縮 1. 工				上室性期外収縮 2. 心室性期外収縮 lock(度) 4. その他()		
ST-T 変化	1. あり 2. なし 1. あり 2. なし				2. なし		
その他の所見							
4. 腹部画像	1. ありの	場合には詳細	についてあて	はまる番号に	こ〇をしてください	い。(複数回答可)
検査実施	1. 腹部	超音波検査	1. 実施あ 2. CT		L ()	2	. 実施なし
腹部画像結果	1	. 正常 2.	腸間膜リンパ	節腫大 3.	腹水 4. その何	也 ()
5. 胸部画像 1	. ありの場	合には詳細に	ついてあては、	まる番号に()をしてください。	, (複数回答可)	
検査実施	1. 胸	部レントゲン	1. 実施あ 検査 2.	-	の他 ()		2. 実施なし
胸部画像結果]	. 正常 2.	肺炎 3.無	無気肺 4.	胸水 5. その他	Ī ()
6. その他の検査	£ (自由記載)						

E. 治療: <u>すべての症例</u>についてご回答ください。 1. ありの場合には詳細についてあてはまる番号に○をしてください。(複数回答可)

ICU 入室	1. あり 別紙 "I ICU情報"の項目にも記入して下さい。	2.なし
カテコラミン	1. 実施あり 種類: 1. ドパミン (DOA) 2. ドブタミン (DOB) 3. エピネフリン(E) 4. ノルエピネフリン (NE) 5. バソプレシン (V) 6. フェニレフリン (P) 7. ミルリノン (MIL)・オルプリノン (OLP) さらに、以下のあてはる番号に○をしてください。 1. DOA < 5γ/ DOB / MIL 2. DOA 5 - 15 γ/ E or NE < 0.1γ / V or P 3. DOA > 15γ / E or NE > 0.1 γ	2. 未実施
呼吸管理	1. 実施あり 1. 酸素療法 2. High flow 鼻カヌラ 3. NIV (非侵襲的換気) 4. 侵襲的陽圧換気 (別紙 "J"の項目にも記入してください) 5. 体外式膜型人工肺 (ECMO)(別紙 "K" の項目にも記入してください) 6. 筋弛緩薬 7. 一酸化窒素吸入 8. 腹臥位 9. 気管切開 10. その他 (2. 未実施
IVIG	1. 実施あり 総使用量: g/kg	2. 未実施
ステロイド	1. 併用あり ステロイドの種類: 1. PSL 投与方法: mg/kg/日 を 日 2. mPSL 投与方法: mg/kg/日 を 日 3. HDC(Hydrocortisone) 投与方法: mg/kg/日 を 日 4. その他 () 投与方法: mg/kg/日 を 日	2. 未実施
IVIG とステロイドの併用 (初期治療)	1. 併用あり	2. 併用なし
追加治療 (IVIG 追加も含む)	1. 実施種類:	2. 未実施
アスピリン	1. 実施	2. 未実施
ヘパリン	1. 実施	2. 未実施

ワーファリン	1. 実施	2. 未実施
免疫調節剤	1. 実施 1. Anakinra 2. Tocilizumab 3. その他()	2. 未実施
その他の治療		

F. ワクチン情報:すべての症例についてご回答ください。

1. ありの場合には詳細についてあてはまる番号に〇をしてください。(複数回答可)

	TOTAL MARIE S. CO. CLOSS DE GLOSS DE CONTROL MARIE 17
	1. あり 2. なし 1のとき、発病までに何回接種していましたか?
COVID-19 のワ	また、それぞれのリクテン会社の種類についても石欄から選ん 1900 2. モデルナ ワクチ 2. モデルナ フクチ 2. アストラギネカ
クチン接種歴	1. 1回 2. 2回 3. 3回 会社の 4. その他 会社の 4. その他 1. 1回 2. 2回 3. 3回 会社の 4. その他 4. をの 4. をの
	1 回目(接種日:西暦 年 月 日)種類() 種類 5. 不明
	2回目(接種日:西暦 年 月 日)種類()
	3回目(接種日:西暦 年 月 日)種類()

G. 転帰:すべての症例についてご回答ください。

0. HAMI - 7 - C 47 MEDIC 31 - C C F							
退院時	1. 生存 2. 死亡						
退院時 Pediatric Cerebral Performance							
Category (PCPC)	1 2 3 4 5 6						
1~ 6を選択し、○をして下さい。							
	1. 生存 2. 死亡						
20 日然丹方	2. 死亡の場合以下の質問にご回答ください						
28 日後生存	死亡日: 西暦 年 月 日						
	死亡場所: 1.ICU 2.病院 (ICU 外) 3. 院外 4.その他()						
	死亡原因:						
温砂な屋底ではまっ	1. あり 2. なし						
退院後医療デバイス	1.酸素 2.胃管チューブ 3.その他()						
	1. うっ血性心不全 2. 心筋炎 3. 心停止 4. 肝不全 5. 消化管出血						
A.供应 (按料回效司)	6. 膵炎 7. 肺塞栓 8. 呼吸窮迫症候群 9. 肺炎 10. 気胸 11.						
合併症 (複数回答可)	脳卒中 12. 脳炎脳症、無菌性髄膜炎 13. 貧血 14. 横紋筋融解/筋炎						
	15. 血糖異常 (高血糖、低血糖) 16. その他 ()						

H.	その他	:	特記事項	(自由記載)	